

Input Transform ReadMe < EOS C500 Mark II Ver. 1.0 >

お使いのカラーグレーディングソフトにおける Canon Input Transform の対応に関しては、各メーカーにお問い合わせください。

■EOS C500 Mark II 用 Input Transform(.ctl ファイル)について

EOS C500 Mark II 用 Input Transform(.ctl ファイル)にはタイプ A,B,E,F があります。

タイプ A は、CRM ファイル、MXF ファイル、HDMI 出力、SDI 出力に対して、
変換元のガンマが Canon Log 2、色域が Cinema Gamut、カラーマトリクスが Neutral である場合に適用することができます。

タイプ B は、CRM ファイルに対して、
変換元のガンマが Canon Log 2、色域が BT.2020 Gamut である場合に適用することができます。

タイプ E は、CRM ファイル、MXF ファイル、HDMI 出力、SDI 出力に対して、
変換元のガンマが Canon Log 3、色域が Cinema Gamut、カラーマトリクスが Neutral である場合に適用することができます。

タイプ F は、CRM ファイル、MXF ファイル、HDMI 出力、SDI 出力に対して、
変換元のガンマが Canon Log 3、色域が BT.2020 Gamut、カラーマトリクスが Neutral である場合に適用することができます。

また、各 Input Transform(.ctl ファイル)は、撮影時の光源の色温度によって使い分ける必要があります。

「D55」は、タングステンを除く一般的な光源のもとで撮影された画像に対して適用する必要があります。

「タングステン」は、タングステンのように色温度が低い光源のもとで撮影された画像に対して適用する必要があります。

全ての Input Transform (.ctl ファイル)は ISO または Gain の設定によって変更する必要はありません。また、全ての Input Transform (.ctl ファイル)は ACES の Ver.1.0 に対応しています。

No	ファイル名	ガンマ	色域	カラー マトリクス	タイ プ	光源
1	IDT.Canon.EOSC500mk2_CanonLog2_CinemaGamut_TypeA_D55.a1.v1.ctl	Canon Log 2	Cinema Gamut	Neutral	A	D55
2	IDT.Canon.EOSC500mk2_CanonLog2_CinemaGamut_TypeA_Tng.a1.v1.ctl				A	タングス テン
3	IDT.Canon.EOSC500mk2_CanonLog2_BT2020_TypeB_D55.a1.v1.ctl	Canon Log 2	BT.2020 Gamut		B	D55
4	IDT.Canon.EOSC500mk2_CanonLog2_BT2020_TypeB_Tng.a1.v1.ctl				B	タングス テン
5	IDT.Canon.EOSC500mk2_CanonLog3_CinemaGamut_TypeE_D55.a1.v1.ctl	Canon Log 3	Cinema Gamut		E	D55
6	IDT.Canon.EOSC500mk2_CanonLog3_CinemaGamut_TypeE_Tng.a1.v1.ctl				E	タングス テン
7	IDT.Canon.EOSC500mk2_CanonLog3_BT2020_TypeF_D55.a1.v1.ctl	Canon Log 3	BT.2020 Gamut		F	D55
8	IDT.Canon.EOSC500mk2_CanonLog3_BT2020_TypeF_Tng.a1.v1.ctl				F	タングス テン

■テスト画像(TEST_SOURCE.DPX ファイル)の利用について

これらの画像は、自社システムへの Canon Input Transform の組み込みをご検討いただくベンダー様向けに、処理結果のリファレンスデータとして提供するものであり、実際の撮影画像ではありません。

処理の精度についてはご利用のシステムに依存するため、テスト画像との一致を保証するものではありません。

ファイル名	ファイルの説明
TEST_SOURCE.DPX	リファレンス入力データ
TEST_OUTPUT_IDT.Canon.EOSC500mk2_CanonLog2_CinemaGamut_TypeA_D55.a1.v1.exr	上記 No.1 の IDT による処理結果
TEST_OUTPUT_IDT.Canon.EOSC500mk2_CanonLog2_CinemaGamut_TypeA_Tng.a1.v1.exr	上記 No.2 の IDT による処理結果
TEST_OUTPUT_IDT.Canon.EOSC500mk2_CanonLog2_BT2020_TypeB_D55.a1.v1.exr	上記 No.3 の IDT による処理結果
TEST_OUTPUT_IDT.Canon.EOSC500mk2_CanonLog2_BT2020_TypeB_Tng.a1.v1.exr	上記 No.4 の IDT による処理結果
TEST_OUTPUT_IDT.Canon.EOSC500mk2_CanonLog3_CinemaGamut_TypeE_D55.a1.v1.exr	上記 No.5 の IDT による処理結果
TEST_OUTPUT_IDT.Canon.EOSC500mk2_CanonLog3_CinemaGamut_TypeE_Tng.a1.v1.exr	上記 No.6 の IDT による処理結果
TEST_OUTPUT_IDT.Canon.EOSC500mk2_CanonLog3_BT2020_TypeF_D55.a1.v1.exr	上記 No.7 の IDT による処理結果
TEST_OUTPUT_IDT.Canon.EOSC500mk2_CanonLog3_BT2020_TypeF_Tng.a1.v1.exr	上記 No.8 の IDT による処理結果